人形劇だん大福による人形劇

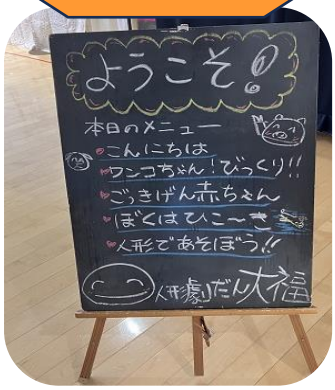
２０２６年１０月３０日（金）



赤ちゃんのほっぺたは大福餅みたい。
にっこり笑った赤ちゃんを見ていると
幸せな気分。そんな大福（だいふく）のよ
うな人形劇をしたいと、赤ちゃんのほっ
ぺたにちなんで、「大福」と名づけられた
そうです。



素敵な看板でお出迎え



『こんにちは』
さるや、こぶたなどの人形が
「こんにちは」とごあいさつ。





跳ぶことだって
できるよ！！

こぶたが
みんなに
「こんにちは」





『ワンコちゃん！びっくり！！』
うちわ芝居・うちわのペープサートを見せてもらいました。
ご家庭にあるうちわでつくることができたり、一つのうちわだ
けでも泣いている顔、笑っている顔にして遊んだりもできるこ
とを教えてくださいました。

『ごっきげん赤ちゃん』
赤ちゃんの「ノンくん」と「バル父さん」のお話。ノンくんは、お話大好き、
水遊びも高いところに登るのも大好き。そんなノンくんが、「絵本を読んで」
とおねだりしていたかわいいお話でした。



『ぼくはひこ～き』
お母さんひこうきが、卵を産んで赤ちゃんが産まれました。その赤ちゃんひこうきが空を飛べるよ
うになるまでのお話。あおむしや、かえる、ボールなどとの色々な出会いを経て成長し、飛ぶこと
ができるようになり、再びお母さんと出会えたという心があったかくなるお話でした。









『人形であそぼう！！』
様々な人形遊びを教えてくださいました。車の玩具はもちろん、普段履いている靴下を手にはめて、人形に見立てながら『こんにちは』とし合うだけでも親子で遊べること。また、ヒーローものの人形も『こんにちは』から物語が始まり、戦いごっこだけでないお話が繰り広げられるかもしれないことなどお話ししてくださいました。
最後には、参加された保護者の方、お一人お一人に感想を聞いてくださいました。





～アンケートより～
・子ども達がよく知っている生き物がたくさんでてきて、わかりやすく楽しかったです。
・家にある人形でもあいさつ遊びなどしてみようと思いました。
・活発で集中が続かないタイプですが、集中して見ていました。手を叩いて楽しんでいる姿も見れました。
・参加するのが年齢的に早いかなと思いましたが、声を出して笑って楽しんでいました。

など、嬉しいお声をいただきました。